

第50回日本東洋心身医学研究会

プログラム

開催日時

平成26年3月1日(土) 12:30~18:45

会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

3/1(土)10:00以降 03-5479-0750

*緊急連絡先

TEL: 03-5418-7773 (2/28(金) 17:00~3/1(土) 10:00)

第50回日本東洋心身医学研究会会長 福土 審

(東北大学大学院医学系研究科 行動医学分野、東北大学病院心療内科)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社 ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

第50回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

12:30	開会の辞
12:35	EBM作業チーム報告〈10分〉
12:45	一般演題セッションⅠ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
13:25	一般演題セッションⅡ〈40分〉 《5演題》 (6分口演・2分質疑)
14:05	特別講演〈40分〉
14:45	休憩〈10分〉
14:55	日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与〈5分〉
15:00	会長講演〈30分〉
15:30	ワークショップ「脳腸関連の新展開」〈80分〉 (4題各20分講演 合計80分)
16:50	休憩〈10分〉
17:00	一般演題セッションⅢ〈50分〉 《6演題》 (6分口演・2分質疑)
17:50	一般演題セッションⅣ〈50分〉 《6演題》 (6分口演・2分質疑)
18:40	閉会の辞
18:45	

第50回日本東洋心身医学研究会 プログラム

◆ 会期：平成26年3月1日(土) 12:30～18:45

◆ 会場：品川インターシティホール 東京都港区港南 2-15-4

開会の辞 第50回会長 福土 審

(東北大学大学院医学系研究科行動医学分野、東北大学病院 心療内科) (12:30～12:35)

■ EBM 作業チーム報告

(12:35～12:45)

座長：岡 孝和 (九州大学)

「PMS, PMDD に対する漢方治療のエビデンス」

岐阜県総合医療センター 産婦人科、同 漢方外来 佐藤 泰昌

■ 一般演題 I

(12:45～13:25)

座長：井出 雅弘 (札幌明和病院)

1. 初老期うつ病に伴う怒りを主とした精神神経症状に抑肝散加陳皮半夏と心身医学的アプローチが奏功した1例

九州大学大学院医学研究院心身医学¹⁾、鹿島労災病院メンタルヘルス・和漢診療センター²⁾

○千々岩 武陽¹⁾、岡 孝和¹⁾、須藤 信行¹⁾、伊藤 隆²⁾

2. 禁煙うつ患者に対する漢方治療

大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹⁾、タキザワデンタルクリニック²⁾、王医院³⁾

○王 宝禮¹⁾、益野 一哉¹⁾、瀧沢 努²⁾、王 龍三³⁾

3. 気剤としての大黄

ひろはし薬局 廣橋 義和

4. パニック障害患者に柴胡加竜骨牡蛎湯が有益であった一例

近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門心療内科分野

○村田 昌彦、阪本 亮、矢野 貴詩、大武 陽一、酒井 清裕
牧村 ちひろ、松岡 弘道、奥見 裕邦、小山 敦子

5. 漢方治療がパニック障害に奏功した一症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

■一般演題 II

(13:25 ~ 14:05)

座長：伊藤 隆（鹿島労災病院）

6. 不安神経症の妊婦に半夏厚朴湯が有効であった 1 症例

東京北社会保険病院¹⁾、東京ベイ市川浦安医療センター²⁾、野木病院³⁾

協和中央病院東洋医学センター⁴⁾、筑波大学附属病院⁵⁾

○岡村 麻子¹⁾²⁾⁴⁾、玉野 雅裕⁴⁾、加藤 士郎³⁾⁴⁾⁵⁾

7. 精神的ストレスが誘因と考えられる腹部症状に対する漢方薬治療 30 例の検討

愛知県厚生連知多厚生病院 内科 丹村 敏則

8. 透析患者の動悸と食思不振に漢方治療が奏功した 1 例

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野¹⁾

埼玉医科大学総合医療センター腎高血圧内科²⁾

医療法人山口病院 (川越)³⁾

○原 宏明¹⁾²⁾、矢久保 修嗣¹⁾、上田 ゆき子¹⁾、芝 恵美子¹⁾³⁾、根本 安人¹⁾³⁾

安藝 竜彦¹⁾³⁾、若槻 晶子¹⁾³⁾、笹沼 俊文¹⁾、竹野 良平¹⁾、奥平 智之¹⁾³⁾

9. うつ病に伴う身体諸症状に対する漢方治療の有用性

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野¹⁾

医療法人山口病院(川越)²⁾、日本大学医学部精神医学系精神医学分野³⁾

○奥平 智之¹⁾²⁾、矢久保 修嗣¹⁾、上田 ゆき子¹⁾、芝 恵美子¹⁾²⁾、安藝 竜彦¹⁾²⁾

若槻 晶子¹⁾²⁾、原 宏明¹⁾、山口 聖子²⁾、根本 安人¹⁾²⁾³⁾、大賀 健太郎²⁾³⁾

10. グリーフケアに漢方治療が有用であったと考えられた一例

日本大学医学部内科学系統合和漢医薬学分野¹⁾、東浦和耳鼻咽喉科²⁾

医療法人山口病院 (川越)³⁾、順天堂大学医学部小児思春期発達・病態学⁴⁾

○芝 恵美子¹⁾²⁾³⁾⁴⁾、矢久保 修嗣¹⁾、上田 ゆき子¹⁾、根本 安人¹⁾³⁾、安藝 竜彦¹⁾³⁾

若槻 晶子¹⁾³⁾、加藤 奈保子¹⁾³⁾、原 宏明¹⁾、山口 聖子³⁾、奥平 智之¹⁾³⁾

■特別講演 「脳腸関連の新展開」

(14:05 ~ 14:45)

座長：福土 審（東北大学）

「Neuroimaging of pain mechanisms」(tentative)

Professor Irene Tracey

Anaesthetic Science & Oxford Centre for FMRI of Brain Nuffield Department of
Clinical Neurosciences (Head, Nuffield Division Anaesthetics)

《 休 憩 》

(14:45 ~ 14:55)

日本東洋心身医学研究会研究奨励賞授与

(14:55 ~ 15:00)

■会長講演

(15:00 ~ 15:30)

座長：久保 千春（九州大学病院）

「脳腸関連の新展開と東洋医学」

東北大学大学院医学系研究科行動医学分野、東北大学病院 心療内科 福土 審

■ワークショップ

(15:30 ~ 16:50)

座長：佐々木 大輔（ラ・フォーレ天童）

乾 明夫（鹿児島大学）

1. 「脳腸関連からみた六君子湯の食欲改善作用」

武田 宏司（北海道大学大学院薬学研究院 臨床病態解析学）

2. 「ストレスによる心窩部症状および消化管機能反応に対する六君子湯の効果」

庄司 知隆（東北大学病院心療内科）

3. 「機能性消化管疾患モデルにおける大建中湯の有効性の検討」

秋穂 裕唯（九州大学大学院病態制御内科、北九州市立医療センター 消化器内科）

4. 「大建中湯は機能性便秘症患者の腹部症状をどこまで改善できるか」

尾高 健夫（医療法人社団幸樹会おゆみのクリニック消化器科、千葉大学医学部附属病院光学医療診療部）

《 休 憩 》

(16:50 ~ 17:00)

■一般演題III

(17:00 ~ 17:40)

座長：中井 吉英（洛西ニュータウン病院）

11. 維持透析患者の睡眠障害に対する抑肝散加陳皮半夏の効果

えのもとクリニック¹⁾、センブククリニック²⁾

○福原 慎也¹⁾、榎本 康博¹⁾、千福 貞博²⁾

12. 心身症領域における抑肝散の速やかな効果発現

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾

○佐藤 泰昌^{1) 2)}、村瀬 紗姫¹⁾、上田 陽子¹⁾、山本 志緒理¹⁾、石川 梨佳¹⁾

田上 慶子¹⁾、桑原 和男¹⁾、横山 康宏¹⁾、山田 新尚¹⁾

13. 抑肝散の睡眠障害に対する効果

国立国際医療研究センター 心療内科

○北原 舞、豊田 彩花、苅部 正巳

14. パニック発作に補気剤が有効だった2症例

九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット¹⁾、九州大学大学院医学研究院心身医学²⁾

○貝沼 茂三郎¹⁾、岡 孝和²⁾

15. パーキンソン病患者の非運動症状に対して柴胡加竜骨牡蛎湯が奏功した1例

平塚共済病院 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾

○中江 啓晴¹⁾、熊谷 由紀絵²⁾、小菅 孝明²⁾

16. 漢方薬により片頭痛の発作頻度が減少した1例

埼玉医科大学 神経内科

○光藤 尚、溝井 令一、伊藤 康男、山元 敏正、田村 直俊、荒木 信夫

座長：西田 慎二（日本赤十字社和歌山医療センター）

17. 慢性疲労モデルマウスの線維筋痛症モデルとしての可能性と漢方方剤の治療効果

星薬科大学薬物治療学教室

○亀井 淳三、池上（朝戸）めぐみ、池田 弘子

18. 医療機関などでトラブルを繰り返す慢性疼痛患者に漢方製剤を投与し、
症状が改善した一例

神戸大学医学部附属病院麻酔科・ペインクリニック科¹⁾

大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学講座公衆衛生学²⁾

かげやま医院³⁾

○山田 恵子^{1) 2)}、高雄 由美子¹⁾、蔭山 充³⁾

19. 癌化学療法をめぐる心の葛藤や二分割思考がもたらした舌痛と顎関節症の2例

トヨタ記念病院 歯科口腔外科¹⁾、中部労災病院 心療内科²⁾

○牧野 真也¹⁾、町田 純一郎¹⁾、阿部 友亮¹⁾、安井 敬祐¹⁾、芦原 睦²⁾

20. 中部労災病院心療内科における漢方薬のアドヒアランスについての検討

中部労災病院心療内科¹⁾、東邦大学医療センター大森病院心療内科²⁾、藤田保健衛生大学皮膚科³⁾

○都田 淳^{1) 2)}、石川 浩二¹⁾、山北 高志^{1) 3)}、松田 史帆¹⁾

阿部 桂大¹⁾、加藤 さやか¹⁾、中島 陽大¹⁾、芦原 睦¹⁾

21. IgE著増型アトピー性皮膚炎(AD)への、漢方を中心とした治療—略治までの約3年の経過他—

吉峰病院¹⁾、前原病院²⁾、宮野病院³⁾

○高口 真一郎¹⁾、前原 敬悟²⁾、宮野 恭匡³⁾

22. 心因性の動悸をともなう血管運動性鼻炎患者に対する漢方製剤の効果

国立国際医療研究センター 心療内科¹⁾、五百山クリニック²⁾、赤城高原ホスピタル³⁾

○星野 隆之^{1) 2) 3)}、星野 綾美²⁾、豊田 彩花¹⁾、北原 舞¹⁾、苅部 正巳¹⁾

閉会の辞 第50回会長 福土 審

(東北大学大学院医学系研究科行動医学分野、東北大学病院 心療内科) (18:40 ~ 18:45)

会場案内図



電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

- ①JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。
- ②港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。
- ③品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。
※ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。
(A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください。)
- ④ホールの案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。
(ホールはC棟となりのホール棟にございます)

-
- *一般講演は発表 6 分、質疑 2 分とします。
 - *日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席 3 単位
 - *日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席 2 単位
 - *参加費：2,000円（当日、受付にて徴収させていただきます）
 - *学術集会終了後、懇親会を予定しておりますのでご参加ください。
-

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11
株式会社ツムラ 学術企画部内
TEL：03-6361-7187（直通）
FAX：03-5574-6668